

基本方針：4.快適に暮らせる美しいまち（市街地整備）

課 題

提案・意見

良い点

① 市街地整備

② 道路ネットワーク

③ 公共交通

④ 都市計画

市街地整備

○庁舎建設に伴う庁舎周辺の市街地整備
○空き店舗の古民家風リノベーション
○バイパス開通後の周辺土地利用を住民が理解してない

MICE の与那原町への貢献の具体策及び成果物がない

既存市街地の活性化（新島・中島等）

交通渋滞に伴い抜け道を多く通り抜けられている

三叉路の交通渋滞がひどい

交通渋滞の緩和、交通渋、朝夕の交通渋滞

与那原交差点から県道への右折帯が欲しい

交差点の拡張

自転車利用の普及

石畳のおかげで、車のスピードが抑えられる

高速道路への利便性

国道バイパスの完成に期待する。（渋滞の緩和）

国道が暗い
店舗の明かりがなければ、真っ暗で歩行者が見えない

○幹線道路の整備抜け道対策

○立体交差化(与那原交差点)

○国道事務所に整備を要請していく

○「働き方改革」フレックスタイムの導入

○与那原交差点を県内最大の交差点とする（与那原警察署の移転、名所化する）

○高台に行けるような緩やかな坂の自動車道の整備

○赤瓦通りの赤瓦化(車のスピードが抑えられる)

コミュニティバスの充実による車の減少
(高齢者の車利用減)

LRT 鉄軌に縛られて次世代交通ビジョンが定まらない

新たな公共システムの導入

○自動運転バスによる子供と高齢者の移動サポート
○バス利用促進のためにシニア割り、どこでも 100 円を作る
○バス賃の無料化（65 歳以上）

○水路、海路を含めた新交通の導入

○バス路線図、バス停の改善。（見にくい）

景観を楽しむ遊歩道、東屋

海岸堤防を活用したウォーキングコース

公園の利用が多くなっている

○緑の斜面は美しい、保存を
○大規模の道路と連絡する遊歩道を

○海岸周辺道路からウォーターフロントまでを結ぶウォーキングコース・自転車道路の整備

○与那原周辺の整備
土地を有効利用できるように

○マリリタウンにスポーツジムを誘致

○赤瓦整備(強化地区)

⑤ 上下水道

○公共下水道への接続率の向上